

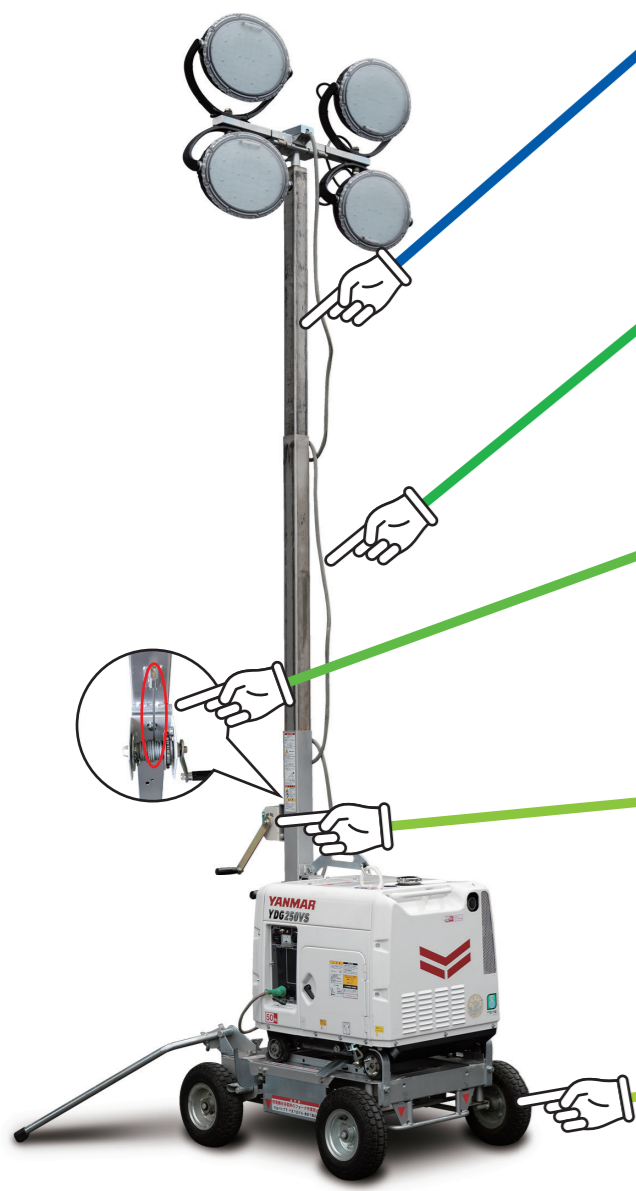
安全点検 チェックポイント



5年以上使用した投光機、長い間倉庫に眠っていた投光機はそのままの状態でご使用されますと部品の劣化等が発生し、事故の原因になる可能性があります。
ご使用になる前に今一度主要各部をご確認の上、安全な運用をお願いいたします。

✓ CHECK LIST

シリアルナンバー	担当者サイン



マスト

- マストの上げ下げはスムーズですか？
- 安全ストッパーは確実に動きますか？
- 第1マストのグリス蓋はありますか？

電線ケーブル

- 銅線が剥き出しになっていませんか？
- 傷、潰れ、型崩れ等ありませんか？

ワイヤーロープ

- 異常なほつれは無いですか？
- 錆びていませんか？
- 折れたり型崩れしていませんか？

ウインチ

- ラチェット部の爪はスムーズに動きますか？
- ブレーキ機構はちゃんと効きますか？
- 錆びていませんか？

駆動部

- 駆動部やリンクなどの動きが硬くないですか？
- ヒビが入ったり、パンクしていませんか？
- 空気圧が減っていませんか？

詳しくは右ページをご覧ください。



■ 作業は水平な場所でアウトリガーを使用して安全を確認しながら行って下さい。
 ■ 発電機を搭載していない場合は発電機相当(約100kg)の重しを載せて作業して下さい。
 ■ 本表は取扱い説明書ではありません。必ず取扱い説明書と合わせてよく読み、内容を十分にご理解されてから本表をご活用下さい。
 ■ 上記チェックポイントに異常がある場合は修繕・部品交換の対応をお願い致します。

警告表示で使用している安全標識とその意味は次の通りです。

危険	この警告文に従わなかった場合、死亡または重症を負うに至る切迫した危険性を示します。
警告	この警告文に従わなかった場合、死亡または重症を負う可能性がある危険性を示します。
注意	この警告文に従わなかった場合、軽傷または中程度の障害を負う可能性がある状況を示します。また物的損害の発生のみが予測される場合も示します。

マスト

※ 詳しいメンテナンス方法は裏面をご確認ください

マストの上げ下げはスムーズですか？



表面のグリスが切れると、マストが引っ掛かり、急に落ちる可能性があります。危険。

安全ストッパーは確実に動きますか？



安全ストッパーの動きが悪いと、ワイヤーロープが切れた時に大変危険。

第1マストのグリス蓋はありますか？



グリス蓋がないと滑車部の動きが悪くなり、ワイヤーロープを傷つける可能性があります。

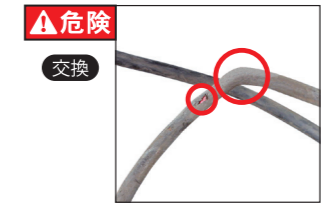
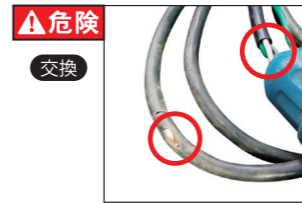
電線ケーブル

銅線が剥き出しになっていませんか？



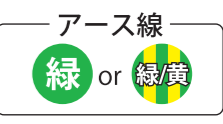
剥き出しの状態で使用すると漏電や感電する可能性があります。危険です。銅線が出ていなくても型崩れ等と途中で断線している可能性があります。

傷、潰れ、型崩れ等ありませんか？



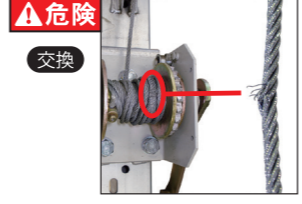
電線交換時の注意点

電線類を交換する際、元通りの配色で配線するようにご注意ください。ライトボーイ製品のアース線は緑色又は黄色と緑色のストライプです。



ワイヤーロープ

異常なほつれは無いですか？

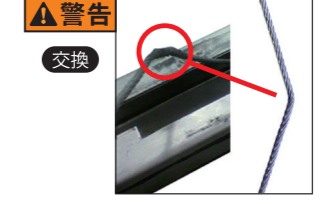


ワイヤーロープの損傷を放置していると、ロープが切れて落下する危険性があります。

錆びていませんか？



折れたり型崩れしていませんか？



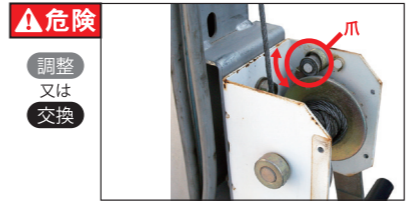
摩耗による交換の目安

公称径の7%を超える摩耗の場合、交換を推奨します。

ライトボーイ製投光機は
直径 **3.7mm** 以下
になったら交換を推奨
(公称径: 4mm)

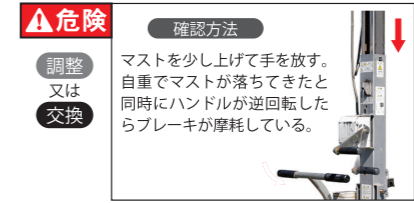
ウインチ

ラチェット部の爪はスムーズに動きますか？



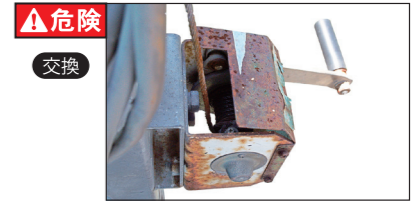
爪が動かないとマスト昇降時にロックがかからず落下する恐れがあります。

ブレーキ機構はちゃんと効きますか？



マストを上げた時にブレーキが効かずマストが落下する可能性があります。危険。

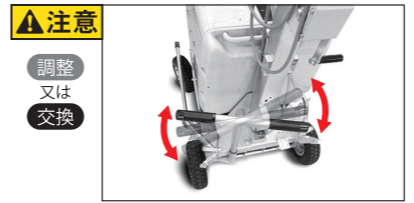
ウインチドラムが錆びていませんか？



錆びてしまうとウインチが正常に機能しない可能性があります。

駆動部

駆動部やリンクなどの動きが硬くないですか？



見え難い部分なので固着する前にグリスアップを行ってください。

ヒビが入ったり、パンクしていませんか？



突然パンクする可能性があります。

空気圧が減っていませんか？

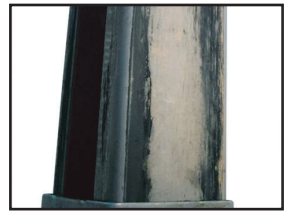


※ 空気圧が低いとブレーキの効が悪くなります。投光機が傾く場合があります。

- 作業は水平な場所でアウトリガーを使用して安全を確認しながら行って下さい。
- 発電機を搭載していない場合は発電機相当 (約 100kg) の重しを載せて作業して下さい。
- マスト昇降時には指等を挟まれないように注意して作業して下さい。

マストのメンテナンス方法

マスト表面へのグリス塗布



マスト表面のグリスが埃を吸って粘土状に固着し、昇降動作の抵抗になっている。



ペースト状グリス
(鋳物系、万能リチウムグリス)



マスト表面のグリスをパーツクリーナー等できれいに清掃後、固形グリスを薄く塗布する。

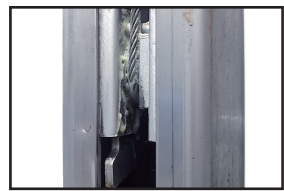
安全ストッパー A B C、滑車 D への給脂



滑車部のグリスが埃を吸って粘土状に変質し、滑車や安全ストッパーの動きを阻害している。



スプレーグリス
(鋳物系、万能リチウムグリス)

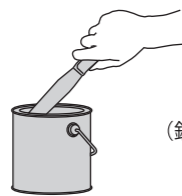


古く変質したグリスを拭き取り、スプレーグリスを可動部やバネ全体に塗布して下さい。

滑車 E グリス蓋



第 1 マスト滑車部にグリスの蓋がないと滑車の動きが悪くなる。



ペースト状グリス
(鋳物系、万能リチウムグリス)



古くなったグリスを取り除き、滑車部に隙間がないように固形グリスを詰めて蓋をする。

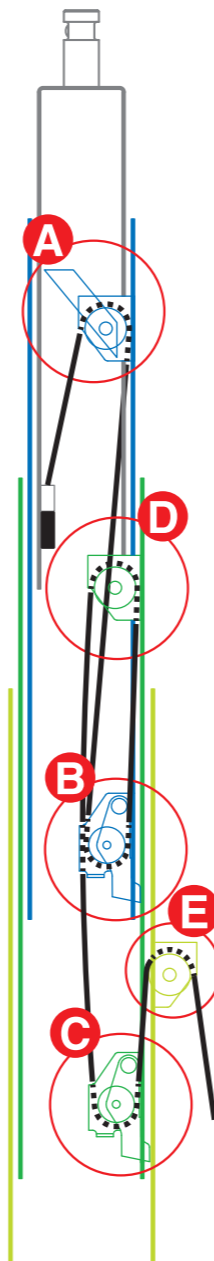
- 第 4 マスト
- 第 3 マスト
- 第 2 マスト
- 第 1 マスト

安全ストッパー

- A 第 3 マスト上部
- B 第 3 マスト下部
- C 第 2 マスト下部

滑車

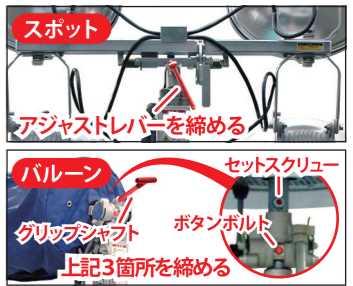
- D 第 2 マスト上部
- E 第 1 マスト外部



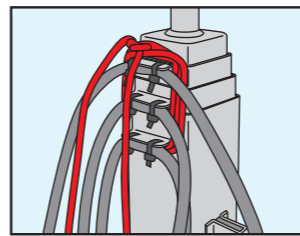
急落下防止安全ストッパーの動作確認方法

動作確認をする前に投光器具 (パレン、スポット) がしっかり固定されていることを確認。

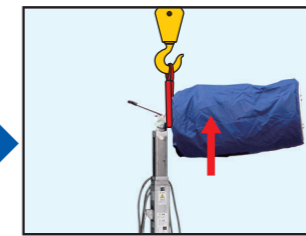
- 作業を行う前に一度本紙を熟読してから作業を行ってください。
- クレーンで吊り上げるスリングやロープは耐荷重 360kg 以上のものをご使用ください。
- スリングやロープ等が作業中に外れないようにしっかり結び、吊り上げてください。



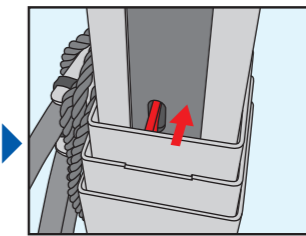
1 安全ストッパー A の動作確認方法



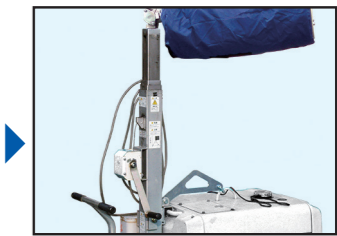
第 1 マストと第 3 マストをロープ等で固定する。



投光器具スタンド部にスリング等を引っ掛けて第 4 マストをクレーン等で吊り上げる。

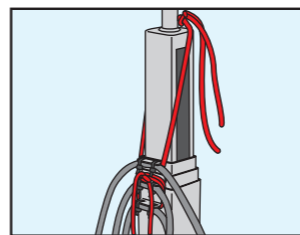


吊り上げたマストを下ろすとストッパー A が引っ掛かり途中で止まることを確認する。

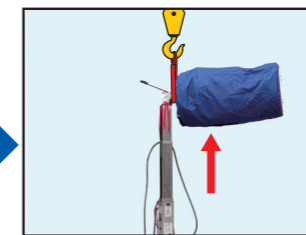


ストッパー A が引っ掛かった状態のままロープを解き、ストッパー B の動作確認に移る。

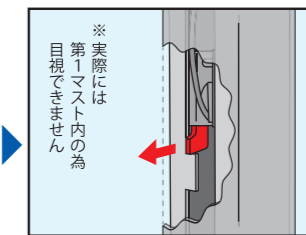
2 安全ストッパー B の動作確認方法



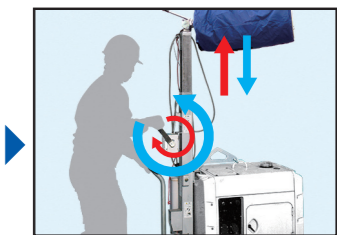
第 1 マストと第 2 マストをロープ等で固定。第 3 マストと第 4 マストも別のロープ等で固定する。



投光器具スタンド部にスリング等を引っ掛けて第 3・第 4 マストを一緒に吊り上げる。

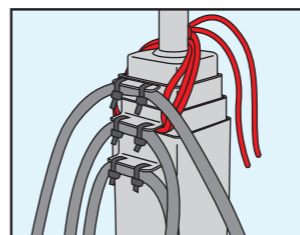


※実際には第 1 マスト内のため目視できません。
吊り上げたマストを下ろすとストッパー B が引っ掛かり途中で止まることを確認する。

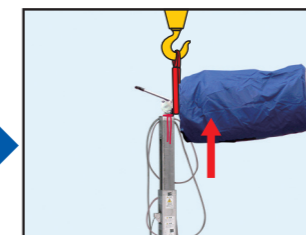


ウインチを使って弛んだワイヤーを巻き上げ、ストッパーが解除されたらマストを下ろし、ロープを解く。

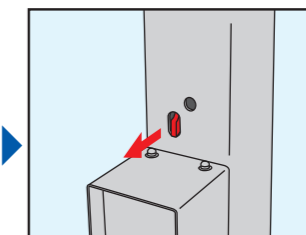
3 安全ストッパー C の動作確認方法



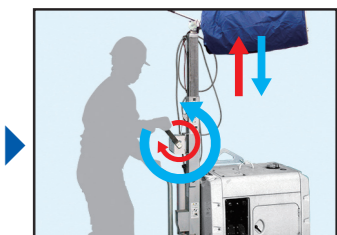
第 2 マスト～ 4 マストをロープ等で固定する。



投光器具スタンド部にスリング等を引っ掛けて第 2～ 4 マストを一緒に吊り上げる。



吊り上げたマストを下ろすとストッパー C が引っ掛かり途中で止まることを確認する。

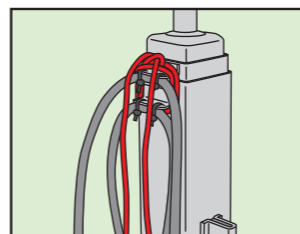


ウインチを使って弛んだワイヤーを巻き上げ、ストッパーが解除されたらマストを下ろし、ロープを解く。

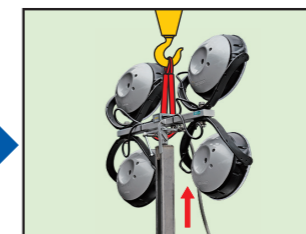
4 段マストの場合

3 段マストの場合

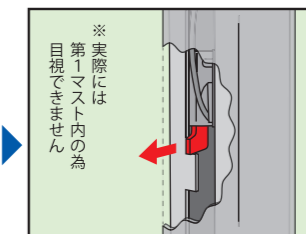
1 安全ストッパー B の動作確認方法



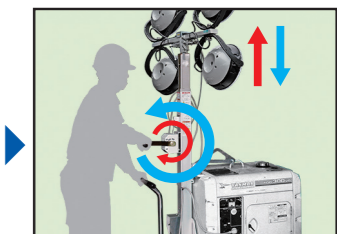
第 1 マストと第 2 マストをロープ等で固定する。



投光器具スタンド部にスリング等を引っ掛けて第 3 マストを吊り上げる。

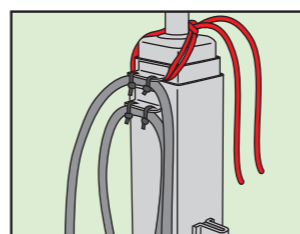


※実際には第 1 マスト内のため目視できません。
吊り上げたマストを下ろすとストッパー B が引っ掛かり途中で止まることを確認する。

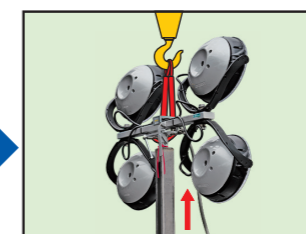


ウインチを使って弛んだワイヤーを巻き上げ、ストッパーが解除されたらマストを下ろし、ロープを解く。

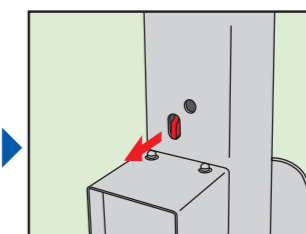
2 安全ストッパー C の動作確認方法



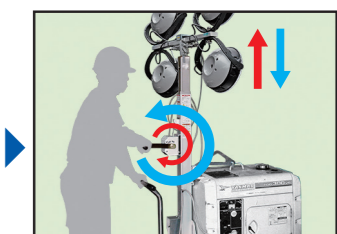
第 2 マストと第 3 マストをロープ等で固定する。



投光器具スタンド部にスリング等を引っ掛けて第 2・第 3 マストを一緒に吊り上げる。



吊り上げたマストを下ろすとストッパー C が引っ掛かり途中で止まることを確認する。



ウインチを使って弛んだワイヤーを巻き上げ、ストッパーが解除されたらマストを下ろし、ロープを解く。